
愛嬢

美樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

愛嬢

【コード】

N3804BA

【作者名】

美樹

【あらすじ】

とある冬の日の一方通行と打ち止めの話です。

(前書き)

初めてとあ禁の二次を書いてみました。
拙い文章ですが皆様の寛大な心で読んで下さいませ。

ピッ

うるせエな…、人が寝てるッてのに…。

ピッ、ピッ

あのガキがエアコンでも弄ッてんのかア？確かになんだか寒い気が…。

プー、プー、プー

嫌な予感が…。

バチッ！

予想はつくが…、静かになったし良いか…。まだ寒いけどな…。

ぷすぷす…、ボン！

わあー、エアコンから煙が出て来た。なんでだろうとミサカはミサカは一人で考えてみる

「この寒い日に何してやがるクソガキイ！！」

一方通行はソファアクセラレーターから瞬時に起き上がり同居人の少女を見た。

「あ、起きた！とミサカはミサカはアナタの所へ駆け寄ってみる！」

打ち止め（ラストオーダー）は怒鳴られた事を気にせず笑顔で近寄って来た。

バネやらネジやらが飛び出したエアコンのリモコンを持って。

「もう一度聞くぞ。何しやがったクソガキ。」

「上手く動かないから能力を使ったらぶすぶすボン！ってなったの。多分電圧が強かったんだろうね、とミサカはミサカはごめんねってウインクをしながら謝ってみたり。」

そっぴや昨日の天気予報で今日は今年一番の冷え込みが、とかかなんとか言ッてたなア…。

エアコンの方を見ると、未だに黒い煙を上ている。

アクセラレータ
一方通行は大きな溜息をついた。

「ッチ、駄目だな…。回線が切れてやがる。誤魔化す事も出来ねエ。」

その言葉に打ち止めはショックを受けた表情をする。

「じゃあミサカはこの寒い日に凍えてないといけないの？とミサカはミサカは絶望感を隠さずに聞いてみる。」

「寒いのは俺も一緒だ。諦めろ。」

本当は近くの暖房が効いたファミレス等で時間を潰しても良い。だが松葉杖をついている上に、能力の使用は首の電極を介してミサカネットワークに手伝って貰っている。更に言えば制限時間は30分である。もし襲撃に有った時、必ず打ち止めを守れるとは言えない家においても襲撃される可能性は有るのだが、たかがエアコンごときで危険性を上げる事も無いだろう。

それに…、打ち止めを外に連れて行くところちよろしやがるから面倒臭エンだよな。

本当の理由はそこら辺の思いが強いのだが余り考えないでおく。

「寒いー！とミサカはミサカは講義してみたり！」

恐らく打ち止めも一方通行が何を考えてるのか想像が付いているのだろう。騒ぎ出した。

「自業自得だ。それに俺も寒いんだよ。」

そう言い、ソファアに転び目を閉じる。打ち止めが騒いでるが気にしない。

甘やかすのは駄目だしな…。

そんな事を考えてる自分が余りにも自分らしく無く、心の中で笑た。

静かになったな。諦めたか？

と思った瞬間だった。毛布の中に何かが入り込んできた。

「何してやがる…。」

打ち止めは一方通行の上に笑顔で寝そべっていた。

「一緒にお昼寝したら寒くないでしょ？」とミサカはミサカは提案してみる。「

「…重てエンだよ。」

ボソツと呟いた。すると予想以上に打ち止めは動揺し、

「ミ、ミサカはそんなに成長してないからそんなに重たくないはずだもん！」

と半泣きの状態で訴えてきた。

一方通行は小さく舌打ちをした。そして打ち止めの頭を自分の胸に押し当てた。むぎゅ、と打ち止めが変な声を出す。

「寝るんならさっさと寝ろ。うるさくてコッチが寝られねエンだよ。」

「でも重いつて…。」

「学園都市最強の俺がガキ一匹載せるくらい楽勝に決まってるだろうが。だから気にしないで寝ろ。」

打ち止めはしばらく一方通行の顔を見ながら悩み、やがてコクリと頷き目を閉じた。

「おやすみなさい。」

暫くすると打ち止めの寝息が聴こえ始めた。それを確認し、一方通行も静かに目を閉じた。

やっと静かになったな。

(後書き)

この二人は大好きです！

もう可愛くてたまりません！！

でもこの小説では全然可愛く無いですよね……。とりあえず一方通行の親御さんっぷりを書きたかったんです。タイトルである愛嬢も愛嬢って意味なんですよー。一方通行の打ち止めへの愛は愛情なんだけど、どちらかと言えば愛嬢という表現が合ってるかな？と思いいこのタイトルにしました。

全然上手く書けなかったので次はもっと頑張って書いてみます！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3804ba/>

愛嬢

2012年1月9日22時52分発行